



WPiAM

*World Partners in
Asset Management*

グローバル認証制度 (GCS)

2020年6月

ISBN:978-1-922528-12-4

留意事項

- このプレゼンテーションでは、キーコンセプトとアプローチのハイレベルな見方をお伝えするために、GCSの概要を略記しています。
- GCS ポジションペーパーの全文とそれに関連する詳細な仕様を置き換えるものではありません。

WPiAMの主な目的:

- 市場における人材のグローバルな認定者となる
- 資産管理の必要最低限の知識と理解度のISO55001審査員及び審査員の認証に適した質問と回答のデータベースを維持する
- アセットマネジメント(AM)のグローバル認証スキーム(GCS)の構築
- 誠実さ、協調性、公共に対する義務の価値観を示す。

新製品開発:

- structure of certifications (「指定」ともいう)を提供する:
 - 個人の能力をグローバルに比較できるようにする
 - AMの主要な役割を果たすための能力を認識し、適切な資格と応用のエビデンスを実証する

....その日までの道のり

❖ CAMA（認定AMアセッサー）

- オンライン試験:AMの知識と理解度をテストします
-AMの環境を理解していることを照明する5年間のAM経験と組み合わせることで、効果的にAMシステム（ISO 55001の観点から）またはより広く「AMフレームワーク」として知られているAMシステムを評価するための能力を証明することができます。
- アプリケーション:組織内のAMフレームワークの内部または外部評価 - AMプラクティスの適合性を確認します
- これまでまで:7カ国784の認定CAMA

❖GCSは現在、AMのプラクティショナーに適用されるより広範な認定セットを拡張しています。

GCSの具体的な目標

- AMプロフェッショナルの価値を広く認知させる
- 職業としての個人のAMの所有と追求を促進する
- あらゆるレベルのAM専門職の有能な人材を惹きつけ、維持する
- AM職分野のキャリアアップ、グローバル性、他職種への広がりを促進する
- 業界や国を超えたトランスファラビリティの促進
- 典型的なAMの役割のための最低AMコンピテンシーを指定する
- さまざまな経路や運用環境を経て得られたスキルや知識を認識する
- 改善の機会を定期的に見直すためのプラットフォームとして、初期のGCSフレームワークを提供する

GCSで使用されている定義

- 「**認証スキーム**」: 特定の職業または熟練した人のカテゴリーに関連する能力およびその他の要求事項 (ISO 17024)
- 「**コンピテンス**」: 意図された結果を達成するために知識と技能を適用する能力 (ISO 17024)
- 「**アセスメント**」: 認証スキーム (ISO 17024) を満たしているかどうかを評価するプロセス
- 「**資格**」: 該当する場合には、教育、研修、実務経験の証明 (ISO 17024) - 注: 実務経験は、学歴や研修の資格に代えて考慮される可能性があります。
- **指定**: 正式名称、説明、称号 (オックスフォード英語準拠) 注: CTAM、CPAM、CSAMなど

.....その他の定義

- 「**アセットマネジメントシステム**」: 資産管理方針と資産管理目標を設定することを機能とする資産管理のためのマネジメントシステム (ISO55001)
- 「**アセットマネジメントフレームワーク**」: アセットマネジメントフレームワークとは、組織の資産管理責任に対処するための文書、システム、プロセスのセットのことである。
- 「**仕様**」: 何かを正確に特定する行為、または正確な要件を記載すること (オックスフォード英語準拠)
- 「**ドメイン**」 指定された活動または知識の領域 (オックスフォード英語準拠)
..... GCS: GFMAM Landscape に「**主題**」(または**主題のグループ**)を含む。

AM概観科目

戦略と計画

- AM政策
- AM戦略と目標
- 需要分析
- 戦略計画
- AMプランニング



AMディシジョンメイキング

- 設備投資の意思決定
- オーアンドエムの意思決定
- ライフサイクル価値の実現
- リソーシング戦略
- シャットダウンと停止戦略



ASSET インフォメーション

- 資産情報戦略
- 資産情報の基準
- 資産情報システム
- データ・情報管理



組織と人々

- 調達・サプライチェーンマネジメント
- 資産運用のリーダーシップ
- 組織構造
- 組織文化
- コンピタンス マネジメント



リスクとレビュー

- リスク評価と管理
- コンティンジェンシープランニングとレジリエンス分析
- 持続可能な開発
- 変化の管理
- 資産パフォーマンスと健康モニタリング
- 資産管理システムのモニタリング
- マネジメントレビュー、監査、保証
- 資産の原価計算と評価
- ステークホルダーとのエンゲージメント



ライフサイクルデリバ

- 技術基準と法規制
- 資産の作成と取得
- システム工学
- 構成管理
- 保守納入
- 信頼性工学
- 資産運用
- 資源管理
- シャットダウンと停電管理
- フォルト&インシデント対応
- 資産の廃止措置
廃棄物処理



「ドメイン」: AMランドスケープ (GCS仕様) の 科目または科目群

ドメインの例

戦略と計画

- AM政策
- AM戦略と目標
- 需要分析
- 戦略計画
- AMプランニング

AMディシジョンメイキング

- 設備投資の意思決定
- オーアンドエムの意思決定
- ライフサイクル価値の実現
- リソーシング戦略
- シャットダウンと停止戦略

ASSET インフォメーション

- 資産情報戦略
- 資産情報の基準
- 資産情報システム
- データ・情報管理

組織と人々

- 調達・サプライチェーンマネジメント
- 資産運用のリーダーシップ
- 組織構造
- 組織文化
- コンピタンス マネジメント

リスクとレビュー

- リスク評価と管理
- コンティンジェンシープランニングとレジリエンス分析
- 持続可能な開発
- 変化の管理
- 資産パフォーマンスと健康モニタリング
- 資産管理システムのモニタリング
- マネジメントレビュー、監査、保証
- 資産の原価計算と評価
- ステークホルダーとのエンゲージメント

ライフサイクルデリバ

- 技術基準と法規制
- 資産の作成と取得
- システム工学
- 構成管理
- 保守納入
- 信頼性工学
- 資産運用
- 資源管理
- シャットダウンと停電管理
- フォルト&インシデント対応
- 資産の廃止措置
廃棄物処理

例:

- マネージャー: AMプランニングユニット
- マネージャー: プロジェクトマネジメントユニット
- マネージャー: サプライチェーンユニット
- 人事部長
- リスクマネージャー
- マネージャー: エンジニアリング
- データマネージャー
- 部門長: AM事業部



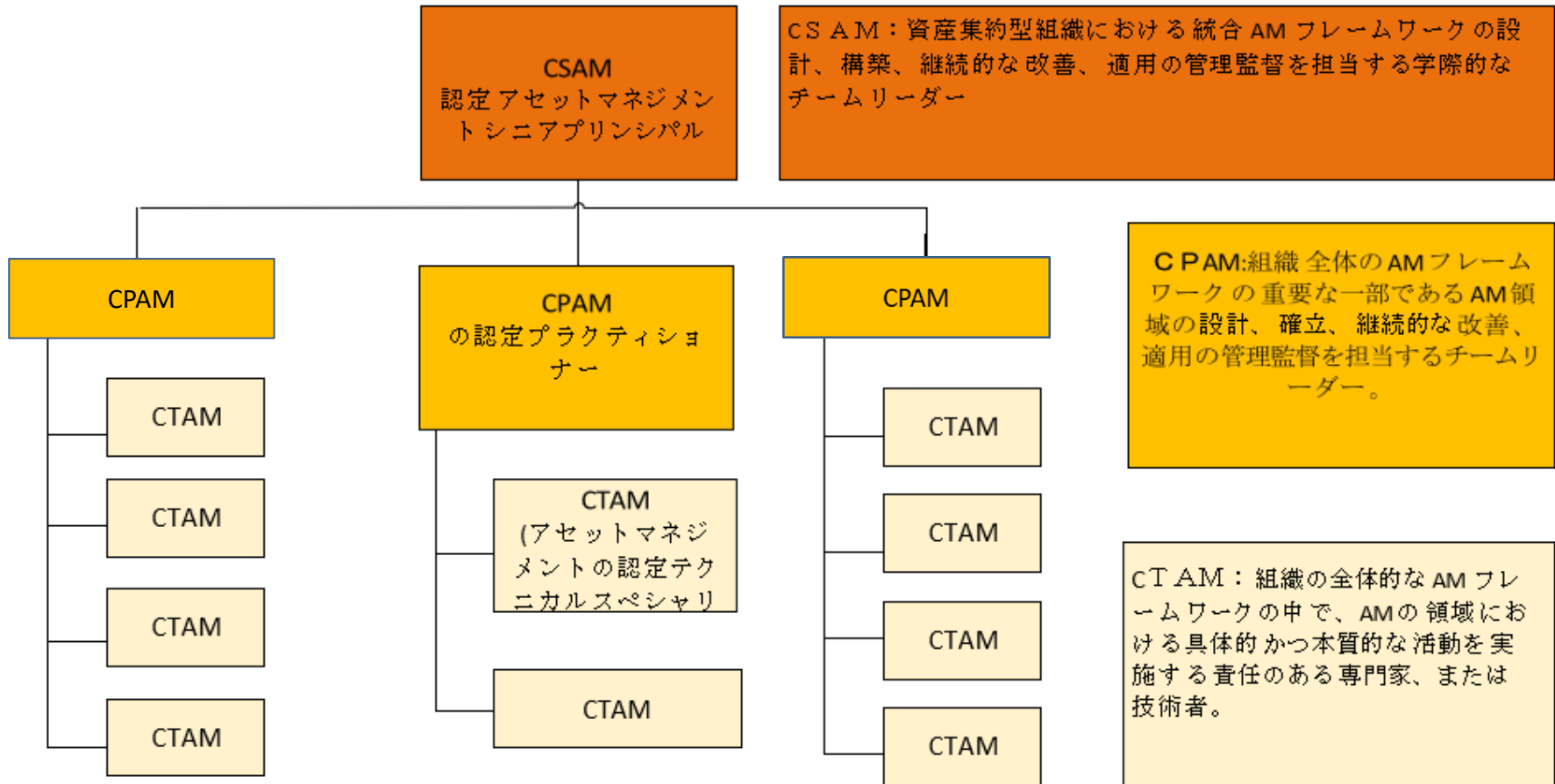
GCS要件の原則

中央テーマ: AMの成功は、効果的な**チームワーク** (「AM」) の上に成り立っている。: 資産から価値を実現するための組織の協調活動 (ISO55001)

候補者は:

- 優れた方法で**独自の特定の役割**を果たす (他の業界/専門家の認定の対象となっている) だけでなく...
- 組織の AM フレームワークに沿って、運営的、戦術的、戦略的にまとめて実行されるものと、これらの取り組みの**適合性**を強く認識し、理解していること; そして、これらの取り組みが、組織の AM フレームワークに沿ったものであることを強く認識し、理解していること。
- **統合されたAMフレームワークの組み立て、維持、実施**に積極的に参加していることを示す (役割に応じて)。

組織の役割の図解



- 知識
 - 各ドメインの資格(役割に連動したもの)
 - AMでの資格取得
 - …または事前学習の認識(RPL)と追加の職場経験
 - AM試験(CSAM・CPAM用-CAMAまたはそれに準ずるもの)
- 経験
 - アセットマネジメント業界への関与と露出
- スキル
 - AMフレームワークの主要要素(それぞれの領域におけるCTAMとCPAM-全体的な統合におけるCSAM)の情報提供と準備への参加)
 - リーダーシップとマネジメント
- ❖ …重要な資産ポートフォリオ(CSAM)
- ❖ …重要な事業領域(CSAM & CPAM)

ブルームタキノミー

		認知される側面				感情領域 (態度)	AMドメイ	能力	リーダーシップ とマネジメ	役割	
		知識 思い出すこと	理解すること	アプラ	分析						
シエサ	知識次元	メタ認知	CAMA に相当する 要約、解釈		順番、説明、 差別化	受け取る、対応する、詳 細にする、特長化する、 特長化する	具体的なAMディープ リンAMフレームワー	複雑な知識やアイテ アを向く、統合して 管理する	AMチームのリーダー およびまたはドメイン	リーダー、マネー ヤ、プログラチャシヨナ 、専門家、...	
		手書き			分類、計算 実験						
		事実/覆 紗									
		認知される側面				感情領域 (態度)	AMドメイ	能力	リーダーシップ とマネジメ	役割	
		知識 思い出すこと	理解すること	適用							
シエヒ	知識次元	手書き	CAMA に相当する 要約、解釈		分類、計算 実験	受け取るこ と対応する こと詳細す る	特定のAMの 原態、AM フレームワー/シ	知識やアイテア を伝える	熟練したリーダー、 またはエキスパー	熟練者と またはエキスパー	
		事実/ 覆紗									
		認知次元			感情領域 (態度)	AMドメイ	能力	リーダーシップ とマネジメ	役割		
		知識) 変え ていること	理解すること	適用							
CTA	知識次元	手書き	CAMA に相当する 要約、解釈		分類、計 算実験	受け取る こと	具体的な AMディメン	知識やアイテアの手段 を的 応用	技術的には 熟練した	技術的 プログラチャシ	
		事実/ 覆紗									

キャリアアップ



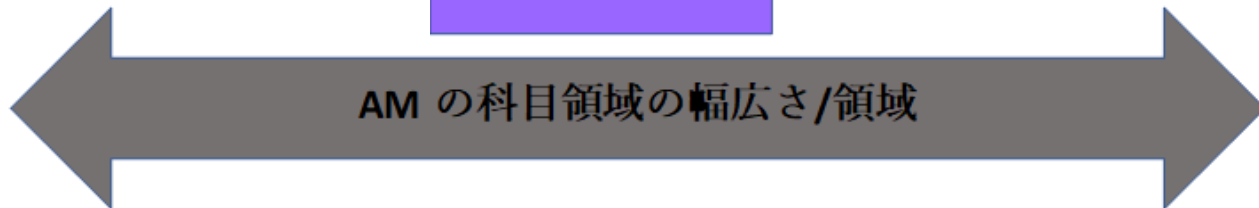
アセットマネジメントの経験と能力

CAMA (または同等の資格) を含む充実した資格

アセットマネジメントに貢献した経験と能力

ドメイン経験、
コンピテンシー、
目的に合ったアプリケーション

ドメインの知識
を支える



その他の指針

- CSAMs と CPAMs - 一般的には、**資産集約型組織の実務家**になりますが、各レベルの外部の「アドバイザー」/「ドメインエキスパート」/「コンサルタント」も含まれます。
- 代替的な認証ルートは、- より長い実務経験を必要とするが、職場での成果物や申請者の参加についてより厳格な審査を受け、面接を受けることができます。
- 認定を維持するためには、**継続的な専門能力開発 (CPD)**が必要となります (CAMAと同様)。
- **国別のガイドライン**では、受験者を導くための要件を明確かつシンプルに解釈するとともに、適用される業界の既存の資格、認定、および法的要件とGCSの適合性についても言及しています。
- ガイドラインに示された取り決めは、**一貫性のあるアプローチを確保するために、WPiAMが見直し、確認している。**

主要なアプリケーションの要件

評価者の役割	プラクティショナーの役割		最低限の経験	最低限の知識	最小限のスキル
外部または社内の評価者	社外アドバイザー	インハウスプラクティショナー			
CAMA	CSAM	CSAM	8年	ドメイン+AM資格(学位レベル*)+AM試験(CAMAまたは同等のもの)	コンピテンシーに基づく資格 AMフレームワーク(AMF)への責任の発揮、実施のモニタリング、改善、統合、AMのリーダーシップ
	CPAM	CPAM	5年	ドメイン+AM資格(上級ディプロマレベル*)+AM試験(CAMAまたは同等のもの)	コンピテンシーに基づく資格 ドメインに対する責任の発揮、AMFのドメイン側面の推奨、ドメインの影響とAMFへの適合性の理解、ドメインのリーダーシップと管理
		CTAM	2年	技能実習生としての認定^+AM資格(ベースライン認識証明書*)	コンピテンシーに基づく資格 領域内の特定の活動の計画、実施、報告について、熟練した効果的な責任を發揮し、AMFとの適合性を理解し、継続的な改善を行うこと。
アーチファクト					
一般的な履歴書と資産ポートフォリオの概要 - 裏付けあり		資格証明書(国に関連するもの*)または評価済みのRPL		AMワークプレイスでの役割に関連する重要な文書(例:ポリシー、SAMP/AMP、AMプロセスと手順、実践改善計画など) - 責任者の認証を受けたもの	
* 国別解釈 - グループの分類法					
クエリへの応答.....&インタビュー(オプション- 例:秘密のアーテファクトおよび/または代替の定性分析)。					
国別・業界別の解釈					
倫理綱領へのコミットメント					

- **GCS指定を申請するために必要な要件は、領域とAMに特化した資格（または職業訓練）とアーティファクトの提出であり、AMの分野での参加年数が最低でも1年以上であること。**
- **候補者の申請書の審査要件も充実しており、各国の WPIAM メンバーが GCS に沿った国別計画に基づいて審査を実施することになっている。**

ディスカッション
